

なすからすやま 社協だより

2019. 9. 10
発行・社会福祉法人那須烏山市社会福祉協議会
(事務局・保健福祉センター内) ☎0287-88-7881
E-mail: mail@nasukarasuyama-shakyo.or.jp
ホームページ: http://www.nasukarasuyama-shakyo.or.jp/

9月
No.164

10月1日から

赤い羽根共同募金運動が始まります。

あなたの町の募金は、
あなたの町のために使われています。

赤い羽根共同募金は、行政の手が届かない
小さな「困ったこと」のために使われています。
たとえば、あなたの住むAという市町村で募金をすると、
その大切なお金はAという市町村の「困ったこと」に使われる。
赤い羽根は「この町を良くしたい」という意志ある募金なのです。

じぶんの町を良くするしくみ
赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、身近な地域の福祉を応援するための募金です。
たくさんのお金の「優しい気持ち」が、

共同募金を通じて地域の福祉を支えています。

クリアファイルプレゼント!

イベント募金で一定額
以上ご寄付の方に、「初音
ミク」または「バンドリ」
のA4のクリアファイル
をプレゼントします。

◆イベント募金

・市民秋まつり

・日時

10月19日 9時30分〜

・場所

保健福祉センター

(田野倉85-1)

※なくなり次第終了とな
ります。

◆問い合わせ

那須烏山市

社会福祉協議会

☎ (080) 78801



地域の福祉、みんなで参加



共同募金の仕組み

平成30年度実績

那須烏山市の一般募金総額
5,090,796円

戸別募金

法人募金

学校募金

職業募金

街頭募金

とりまとめ

共同募金会那須烏山市支会
(那須烏山市社会福祉協議会)

全額送金

栃木県共同募金会

約76.7%

助成

助成

3,905,796円が
那須烏山市の
地域福祉活動へ

1,185,000円が
栃木県内の
社会福祉施設・団体へ

赤い羽根共同募金にご協力を



1人暮らし高齢者へ配食サービス

本年も10月1日から3月31日までの6ヶ月間、全国一斉に当運動が実施されます。共同募金は誰もが参加できるボランティア活動です。趣旨をご理解のうえ、ご協力くださるようお願いいたします。皆様からの募金は、栃木県共同募金会を通じて社会福祉施設や団体、社会福祉協議会に配分され地域福祉推進のために役立てられます。



ボランティア団体への助成



障害者団体の助成



1人暮らし高齢者の支援



学校への助成

8月6日・7日、那須烏山市、社会福祉協議会、NPO野つさぎくらぶ、日赤奉仕団の共催で、烏山学童保育・境学童保育利用者を対象に子ども防災講座を実施し、延べ児童132人が防災について学びました。

この講座は、日頃から自然災害に対して備える防災意識を高め、災害が起こった時、慌てずに行動できる人を育成すると共に、今までに起きた



パネルシアターで防災リュックをわかりやすく

災害を風化させないように次世代へ伝えることが目的で実施しています。内容は、災害に関する話、ダンボールや毛布を使った避難所体験、非常食作りや新聞紙クッション・紙食器作りを行いました。また、初めてパネルシアターボランティアによる「防災リュックつなごえ」の防災パネルシアターを披露した後、日赤奉仕団が作った炊き出し「ハイレックス米カレー」をみんなで食べました。

子ども防災講座

「住民だからこそできる地域づくり研修会」を通してわかったこと



地域づくりの視点と方法を話す高橋氏さん

8月8日、烏山公民館で、自治会連合会主催の「住民だからこそできる地域づくり」研修会が開催され、自治会長など関係者約100人が参加しました。

本研修会は、地方創生や地域共生社会づくりの視点を踏まえ、自治会連合会と市、社会福祉協議会が一緒になって、本年度初めて実施されたものです。

●講演

当日は、山形県川西町の吉

島地区で2007年に、地区の全世帯が加入するNPO法人として設立された、「きらりよしりよしまネットワーク」の事務局長高橋由和さんを講師に迎え講話を聴きました。

高橋さんは、住民自らが地域づくりに取り組む背景やその活動の進め方などについて、説明された。中でも、「人口減少や高齢化が進む一方で、それを支えるマンパワーは不足し、集落運営の継続にも影響を及ぼすことなどが想定される。まずは自分たちが、地域の現実を知

ることが不可欠。その上で、住民同士が力を合わせて地域課題を解決していくことが大切。少しずつ変革していく中で、未来への人づくり・地域づくりにつながる。やるしかない！」と会場にメッセージを投げかけ、講話をまとめました。

●アンケート結果から

多くの参加者が理解を示し、住民主体の取組みの重要性和必要性について共通理解を得ることができました。「自分

の自治会でも、若年層から高齢者まで一緒に取組みたい」と話す自治会長もいました。

●今後取り組むべき課題

自治会・集落の維持、医療と介護、家事等の生活支援、就労の確保などが挙げられました。あと約20年後には、本市の人口は現在から約10,000人減少し、高齢化は40%を超えることが予想されています。(国推計)「住み慣れた地域で、自

分らしく生きる」ことは誰しも共通する願いであります。その実現に向けては、自分や家族、地域、団体等、様々な組織と一緒に、協力し合うこと、つまり「協働」の理念と行動が不可欠になることがわかりました。本会としても、これらのことを踏まえ、住民と関係機関が連携した支え合いの地域づくりを目指して参りますので、皆様どうぞよろしくお願ひします。

台湾学生が
福祉施設で交流



7月30日～8月1日に台湾の学生11人が高齢者施設「愛和苑」と障害児施設「くれよんスクール」を訪れ、ボランティア活動を行いました。

児童や高齢者と一緒に歌の合唱、オカリナの演奏、折り紙を折るなどして楽しみました。

活動のきっかけは、本会ボランティアセンターに訪問団「台湾キリスト長老教会」と交流のある森田在住予定の王(おう)淑玉(しゅつぎょく)さんから「ボランティア活動を通じて日本との交流を深めたい」と相談があり、関係者と調整し実現したものです。

同会では、台湾、インドネシア、シンガポールなどで活動を行っているが、日本では初めて。

学生は「初めて日本に来て緊張したが楽しかった」「言葉が通じなくても握手で触れ合った時、気持ち繋がった感じがした」「子供達の笑顔を見られてうれしかった」と活動に満足したように笑顔で話をしていました。

王さんは「学生にとってボランティアが一番いい勉強になる。今後も日本での慰問ボランティアをしていきたい」と話していました。

ボランティアセンターだより

フードバンクってなに？

フードバンクとは、食品製造業者や農家、家庭などから、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品の寄付を受け、食べ物に困っている方、福祉施設などに無償で提供する活動です。

日本では、年間約640万トン以上のまだ食べられる食品が捨てられています。これは、全国民が1年間に消費するコメの量に匹敵します。

フードバンクでお預かりできる食品は、コメ（玄米、古米も可）インスタント・レトルト食品、缶詰瓶詰、乾物、乾麺、菓子類、飲料、食用油、調味料など。賞味期限が1か月以上のものになります。

受け入れは、フードバンク那須烏山（小河原36-1 電話88-2044）社協本所・支所でお取り扱いしています。10月19日（土）に開催される、那須烏山市市民秋まつりでのフードバンク那須烏山のブースでも受け付けます。



今月のごちそう さまでした！



烏山地区

メニュー(8月20日)

配食数67食

・焼き魚・マカロニサラダ・ブロッコリー・もやしとニラのポン酢和え・栗甘露煮・小梅

ここでは、毎月配食サービスボランティアの皆様が作っているお弁当を紹介します。

ボランティア関係の情報がありましたら、ぜひお寄せください。お待ちしております！！

問合せ先 市社会福祉協議会（ボランティア担当：石井・大森） ☎ 8 8 - 7 8 8 1

生活上の心配ごと相談 (時間9:00~12:00)

場 所	期 日
本 所 (田野倉) (時間9:00~12:00) 保健福祉センター ☎88-7881	10月16日(水) (行政・人権相談併催) 11月20日(水) (行政・人権相談併催)
烏山支所 (初音) (時間9:00~12:00) 社会福祉センター ☎84-1294	10月 2 日(水) (行政・人権・県民相談併催) 11月 6 日(水) (行政・人権相談併催)

協力事業所と受注作業 (6・7月分)

すずらん ☎ 88-0840	あすなる ☎ 82-3141
丸星食品(株) 切干大根袋詰め (株)ソオダ ピン取り出し ・袋詰め他 (株)菊地製作所 スペア組み他	(株)大森紙器 箱折り エム・シー・アイ(株) 自動車部品選別等 (株)坂本製作所 自動車部品選別等 (株)菊地製作所 ゴーグルケース等 (株)宝積寺タクシー 箱折り等

寄 付 (敬称略) 6月1日~7月31日

社会福祉振興基金	
JAなす南セシモニーホール	17,901円
長谷川貞三	10,000円
第21回からしん鮎つり大	10,000円
会参加者一同	
こがやお客様一同	3,945円
善意銀行	
岡本 豊	バンチ3基 保健福祉 センターへ
大谷龍雄旭日小綴章叙勲祝 賀会実行委員会	73,636円 あすなる・す ずらん・くれ よんクラブ・ くれよんス クールへ

福祉サービス利用状況 (7月末現在)

介護保険サービス	
ホームヘルプサービス	121件
ケアプラン作成	190件
介護予防ケアプラン作成	60件
介護保険以外のサービス	
有償ホームヘルプ	15件
障害者ホームヘルプ	88件
児童発達支援事業契約数	22件
放課後等デイサービス契約数	42件
障害児相談支援契約数	90件
あすてらすサービス契約数	38件

アルミ缶 (単位:個) (敬称略) (6月15日~7月31日)

すずらん ☎ 88-0840	あすなる ☎ 82-3141
桑川 康志朗 200 大森 金一 55 野口 節 195 中山 寛之 500 岩間 泉 168 大野 伯恵 300 大森 金一 85 横山 泰平 700 森嶋 正 148 上條 良資 200 塩野 勇 120 滝口 悟 410 荒井 祐司 1,100 増淵 和夫 300 吉川 次雄 600 佐藤 隆 710 露久保 章 1,300 露久保 英司 100 露久保 芳広 400 中山 功 700 横山 寛美 100 室崎 福司 1,300 鈴木 喜代子 50 高瀬 正彦 1,200 平野建設 800 那須烏山市そば組合 1,000 エンナオート 600 愛和苑 2,000 (株)丸星食品 350 (株)アヤラ産業 750 (株)矢崎部品 1,728 (株)日本技研 100 (株)東北化工 800 ベトナム那須烏山 218 JA女性の会三箇支部 1,100 横枕ソフトボール愛好会 2,000 中山地区自治会有志 3,500 大桶中自治会有志 300 大桶上自治会有志 1,000 佐藤自動車整備工場 600 上川井匿名 200 桜井商店 600 匿名 200 匿名 800	相澤クリーニング 230 あたご子供みこし 380 泉町若衆 400 海野 篤史 200 NPO法人那珂川流域悠遊会 450 漆原 義孝 380 大桶中・下協力者 1,840 大島 靖久 80 大谷 幸子 145 大谷 修一 160 大谷 弘 150 小野 幸夫 210 片山 幸雄 380 神長上自治会協力者 300 神長中自治会協力者 150 (株)城東製作所 680 上境上平協力者 50 上境上平小森 1,090 上境中組協力者 1,070 金銀 新一 220 国井 正夫 1,200 飯塚 正夫 600 飯塚 正夫 1,600 小泉 徳男 450 後藤 哲史 150 小原沢自治会協力者 300 五味洲 日出男 700 小森 キヨ 600 坂田屋商店 620 JAなす南 350 塩野自商店 840 下境尼寺組協力者 350 下境上自治会協力者 2,400 下境西組協力者 840 釋 剛智 530 小規模多機能ホームなごみ 800 白木屋 300 大喜 操 80 高野 源市 200 高野 博 90 高橋 富次 160 高橋 任 900 堀 喜久子 300 玉ちゃん餃子 2,560 中央協力者 900 東原 正記 150 栃木県庁南那須庁舎 460 仲沢 瞳 220 那須烏山商工会 240 生魚商店 540 成瀬 一郎 1,630 根本 春 460 野上のみっちゃん 150 連見自動車 240 八ヶ平自治会協力者 1,350 平塚 輝夫 140 平野 中 160 ファミリーレストラン笠井 160 馬籠 淳一 160 益子 淳一 380 湊 万理子 60 森嶋 孝次 240 森田城やな 600 山あげそば店 270 矢口文子 150 山崎園芸 80 横枕ソフトボール愛好会 2,000 横山農機南 830 和久 連 200 和智 祐一 300
(合計 29,587個)	(合計 36,545個)

社会福祉協議会は、皆さんの「心」に支えられて活動しています。ご理解とご協力をお願いします。